イザベル・フォケーズ
住所 : 16 boulevard Pereire
75017 Paris

電話　: +33 (0)6 15 58 89 60
メール: isabelle.fauquez@wanadoo.fr
インスタグラム : isabelle.fauquez
サイト : www.isabellefauquez.com

©Didier Goupy

フランス在住アーティスト

紙に、キャンバスに、アーティスト自身の貴重で幻想的な世界を表現

モード、オートクチュールの世界で、刺繍やプリント生地を作成していたが、2016 年より油彩画、デッサンに転向。

心より尊敬するフランソワ・ルグランのもとで、油彩の肖像画の指導を受ける。

作品のテーマはおぼろげになり、具象画からは遠のきはじめ、**偶発的なポエジー**、素材や絵の具のなどのマチエールが見せる思いがけない動きを表現するようになる。

アーティストが意図するのは、筆のタッチを強めることによって、一見すると見逃してしまうよう**ポエジーの側面を**暗示することである。
.

「桃色の裸体」はぼんやりとしか描かれていないが、それは紙の動きに任せ、裸体をオープンにすることによって、輪郭が絵の具に飲み込まれ、裸体は影に変化し、隠れた別次元へといざなうためである。
.
また、**対立するオブジェ**も制作。この作品は、チュールという平織物と釘を組み合わせ、そこに金箔を加えたものである。

注文を受け制作活動をしており、パリ・ベルリンの交流の一環として、市庁舎に続きグラン・パレに作品（釘のオブジェ、金のマスクのオブジェ）を展示した。

展覧会

2023 年 3 月 30 日〜4 月 25 日
テイラー財団主催展覧会
二名のアーティスト（彫刻家ロランス・マイヤール、版画家ミッシェル・フールマントロー）とともに、テイラー財団より選出され、体を主題にした絵画を展示

2023 年 2 月 14 日〜19 日
サロン「コンパレゾン」
« Ut pictura poesis »のグループ展に、油彩画「ブルターニュ」を出展（100cm x 65 cm）
転写紙を使用

2018 年より
フランソワ・ルグランにアトリエに入り、人物デッサン、肖像画の指導を受ける

2018 年より
ギャラリーアトリエサントノレ (71 rue du Faubourg Saint-Honoré, 75008 Paris)にて展覧会
22 カラットの金で被ったマスクのオブジェ

2017 年 9 月
市庁舎にて展覧会
22 カラットの金で被った、チュール、樹脂、油彩画と釘の３つのオブジェを展示

2017 年 5 月 4 日〜8 日
グラン・パレにおけるサロン「レヴェラション」
イルドフランス県美術工芸協会のスタンドに、オブジェおよびチュール上に樹脂の流れを施した作品を展示。テレビ France 5、tv 5 Monde の２局の番組に「les Ateliers d'Art」出演。

2015 年 9 月 10 日〜13 日
グラン・パレにおけるサロン「レヴェラション」
イルドフランス県美術工芸協会のスタンドに、手書きで絵を施した２点のテキスタイルを展示。題は「昼」と「夜」。

2014 年 11 月 06 日〜09 日
カルーセル・デュ・ルーブルにおけるサロン「国際文化遺産」
手書きテキスタイルのライン、22 カラットの 700 枚の金箔で被ったレースを展示

2014 年 1 月 11 日〜13 日
見本市「サロン・エ・オブジェ」(第 7 ホール、インテリア部門)
メタリックテキスタイルのコレクションと手書きを施したテキスタイルを展示

2013 年
ニューヨークデザインセンター
手書きのレースと 22 カラットの金箔で被ったルイ 16 世スタイルの肘掛け椅子を展示